

「国有林・民有林行政連絡打合せ」を開催しました

この打合会は毎年、下北森林管理署と下北地域県民局林業振興課が情報共有することを目的に開催されてきました。

今年度は下北森林管理署が幹事となり令和3年9月28日に、むつ市大畑町の赤滝山国有林内で行われているヒバ伐採現場を見学してもらいました。

例年ですと現地見学のあと室内において情報交換会を行ってきましたが、今年度は新型コロナウイルス感染症予防対策のため、現場見学に引き続き現地で情報交換会を開催しました。

現地ではヒバの伐採から丸太にするまでの工程を見学してもらい、担当者からヒバの採材方法から巻立等の説明のあと、実際にチェーンソーで丸太にする場面も興味深く見てもらいました。県民局からはヒバの販売方法やその値段についての質問があり、良材については高額で取引されていることや、端材も木工品等に利用されていることなどを説明し、青森県の特産樹種として青森ヒバの価値に関心を持ってもらいました。

その後、情報交換会に移り、当署からは、今年度の森林管理局および青森県内の重点取組事項を説明したのち、県民局からは新規補助事業等についての説明がありました。

今後も県民局との円滑な業務に資するよう、この行政連絡打合会を継続していきたいと考えています。

【打合会の様子】



